

試合番号 : 333	試合会場 : 宝来屋郡山総合体育館 (郡山総合体育館)	観客数 : 1,163
開始時間 : 12:00	終了時間 : 13:59	試合時間 : 01:59
主審 : 佐藤 美里	副審 : 慈眼 雅啓	
デンソーエアリービーズ 通算 6勝 2敗 ポイント : 18	25 第1セット 16 21 第2セット 25 25 第3セット 17 25 第4セット 20 第5セット	トヨタ車体クインシーズ 通算 0勝 8敗 ポイント : 0
監督コメント 郡山でのホームゲームで2連勝、そしてチームのホームゲームで4連勝を飾ることが出来ました。第1セットは、オフェンス面が上手くいき、有利な展開を作ることが出来ました。第2セットは、相手のアタックとサーブに押されて落としました。第3、第4セットは、ラリーで得点することが出来て、セットを取ることが出来ました。郡山の方々の熱く、温かい後押しが大きくなりました。運営にご尽力いただいた方々にも、とても感謝しております。再来週は、札幌でのホームゲームになります。準備期間で更なるレベルアップをして、応援して頂く方々に、勇気と感動を与えられるように精進します。本日はありがとうございます。	3	1 昨日の試合を経て、本日の2戦目に修正し対応できた部分は良かったが、スパイクを決めるといふ段階に足りないものが多い。デンソーの松井選手の適確な判断で、スパイカーの能力を引き出しているプレーは素晴らしいと思います。今回は我々がそれを上回るよう、チーム全員で精進していきます。2日間の応援、本当に有難うございました。
要約レポート 郡山大会での2連勝を目指すデンソーエアリービーズと、昨日のリベンジに燃えるトヨタ車体クインシーズの対戦。第1セット、トヨタ車体はケルシー、中屋のスパイクに加え、デンソーのミスも重なり、8-6とリードして1回目のテクニカルタイムアウトを迎える。対するデンソーは兵頭、工藤のスパイクで流れを引き戻し、18-14と逆転に成功する。その後中元、工藤らが得点を重ね、デンソーが先取する。第2セット、序盤から一進一退の攻防が続く。迎えた9-7、デンソー森谷がトヨタ車体のエース、ケルシーをシャットアウト、10-7とリードし、トヨタ車体にタイムアウトに追い込む。逆転を狙うトヨタ車体は、飯田の連続得点やラリーサーブ、岡田のサービスエース、ケルシーが難しい体勢からもスパイクを決め、20-18とリードを奪う。終盤でもトヨタ車体が勢いそのままにセットを奪い返した。第3セット、デンソーは中元のスパイクやサーブサービスエースなどで主導権を握り、10-7とする。トヨタ車体も長いラリーを制し一時同点とするが、デンソーのチャレンジ成功や好ディフェンスから再び点差を広げる展開となる。最後はデンソー中元がスパイクを決め、セットカウント2-1とした。第4セット、両チームの激しい打ち合いとなる。デンソーは好サーブでトヨタ車体を崩し、20-17とリードを奪う。対するトヨタ車体もケルシーにボールを集め、得点を重ねる。しかし、最後は途中出場したデンソー東谷の強烈なスパイクが決まり、郡山大会を2連勝で飾った。		

試合番号 : 334	試合会場 : 宝来屋郡山総合体育館 (郡山総合体育館)	観客数 : 1,115
開始時間 : 14:55	終了時間 : 17:06	試合時間 : 02:11
主審 : 高橋 宏明	副審 : 津嶋 由香	
NECレッドロケッツ 通算 7勝 1敗 ポイント : 19	25 第1セット 10 24 第2セット 26 25 第3セット 17 18 第4セット 25 15 第5セット 12	日立Astemoリヴァーレ 通算 2勝 6敗 ポイント : 6
監督コメント まず、このフルセットの戦いを勝ち切ることができて良かったです。2日目の戦いが難しいことはチーム全員わかっていたところではありましたが、自チームのオフェンスが機能していない状況が長く続き、ブロックディフェンスにまで悪い流れを与えてしまいました。そういつた流れを変える力をチーム全体で一歩段階引き上げられるよう、来週はホームゲームに向けて準備していきたいです。本日もたくさんの応援ありがとうございます。チームとして、日を増すことにより強いチームへと成長していきますので、これからも熱い応援をよろしくお願いします。	3	2 今日も沢山のご声援ありがとうございます。厳しい展開になることを覚悟のうえで挑んだ今日の戦い。気持ちの上がったプレーで、しつこく粘り強く最後まで諦めず食らいつきましましたが、勝利には一歩届きませんでした。しかし次に繋がる戦いとなったと思うので、来週は勝ち切り連敗を止められるよう、この1週間しっかり準備していきたいと思っています。来週はホームゲームとなります。引き続きご声援よろしくお祈りします。
要約レポート 第1セット序盤、日立Astemoは上坂、長内、室岡らの強打で着実に点数を重ねる。対するNECは、セッター澤田の多彩なトスワークで幅広い攻撃を仕掛ける。終盤、NECは山田のサービスエースや古賀のブロックポイントなどの活躍でセットを先取した。第2セット、序盤から一進一退の攻防が続く。中盤、NECはセッター澤田に代わって塚田を投入。日立Astemoは長内のサーブサービスエースや室岡のアタックで流れを掴み、このセットを取り返した。NECは澤田をコートに戻し古賀のアタック、サーブで追いつくも、日立Astemoは長内のサーブサービスエースや室岡のアタックで流れを掴み、このセットを取り返した。第3セット、日立Astemoは序盤から第2セットの勢いそのままに、室岡が連続得点を挙げチームを鼓舞する。対するNECはこのセットからスタートで起用した曾我のサーブから日立Astemoを崩し、8連続得点で大きくリードし、勢いに乗ったNECがセットカウント2-1とした。第4セット、序盤はサイドアウトの応酬となる。中盤、日立Astemoは入澤のブロックポイントを皮切りに、長内、室岡らのアタックでNECを引き離し、チャレンジ成功も相まって流れを引き寄せた。この勢いが止まらず、日立Astemoがセットを取り返し、セットカウント2-2となった。最終セット、白熱したラリーが続き、互いにブレイクさせない展開となる。11-9でNECがブロックポイントすると、日立Astemoはタイムアウトを取り、我慢の時間帯となる。両者ミスのできない状況でラリーが続いたが、最後は柳田がアタックを決め、NECがフルセットの熱戦を制した。		

試合番号 : 335	試合会場 : 富山県西部体育センター	観客数 : 724
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:49	試合時間 : 01:49
主審 : 増岡 三佳子	副審 : 浜野 陽一	
KUROBEアクアフェアリーズ 通算 0勝 8敗 ポイント : 0	23 第1セット 25 17 第2セット 25 25 第3セット 18 19 第4セット 25 第5セット	PFUブルーキャッツ 通算 5勝 3敗 ポイント : 15
監督コメント 本日もホームゲームにたくさんのファンの方々に観覧いただき、ありがとうございます。今週2試合を通して、自分達のチームのリズムで戦える時間帯と、そうでない時間帯の差が激しく、思う様な展開に持ち込むことができませんでした。新外国籍選手のラツ選手、コクラム選手のケガも順調に回復していますので、全員で来週のゲームの準備をしたいと思います。今後ともご声援よろしくお祈りいたします。	1	3 昨日、今日とミスが多く、ディフェンスで集中力が欠ける部分もありました。隙から生まれるミスによる失点が多いので、まずは意識を変えて次の試合に臨みたいですね。2日連続、同じ相手とゲームをする中で、自分達のスキルのかけ引きができるようになっていきたいです。今日のゲームで選手全員がコートに立つことができたのは大きいです。本日も沢山の応援を頂き、ありがとうございます。
要約レポート 前日ストレートで敗れ、まだ勝利を得られないKUROBEアクアフェアリーズと、今シーズンチームに加入してきた若き主砲バルデス、ジャン、鍋谷で破壊力が増し、上位進出を目指すPFUブルーキャッツとの北陸ダービー2戦目。第1セット、序盤からKUROBEが先行し、PFUが追いかける展開となる。KUROBEは山城、細沼のスパイクなどで4点差を付けるも、PFUが9-13から志摩、バルデスのスパイクなどで5連続得点し追いつく。再度、KUROBEが19-16とリードするも、PFU高相の3連続スパイクで追いつき、終盤は接戦となる。PFUが23-23からバルデス、ジャンが連続でスパイクを決めて先取した。第2セット、序盤からPFUが志摩のスパイク、サービスエースなどで連続得点し主導権を握る。15-11からPFUジャンのスパイク、サービスエースなどで6連続得点し20-11と大きくリードを広げると、このまま連取した。第3セット、第2セットとは逆にKUROBEが序盤から細沼、梅津のスパイクなどで連続得点を重ね16-8と大きくリードする。PFUもバルデス、高相のスパイクで連続得点で応戦するも、終盤、KUROBE小杉がスパイクを連続で決め、このセットはKUROBEが取り返した。第4セット、PFUが志摩、バルデスのスパイクで8-3と一気にリードを広げるも、KUROBEも小杉のスパイクなどで4連続得点し1点差に迫る。しかし、ここからPFU高相が立ち塞がる。KUROBEが追いつがるに連続スパイクを決め突き放す。高相の活躍で16-9と大差をつけると、PFUがこのリードを生かして取り返し連勝した。		

試合番号 : 336	試合会場 : YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)	観客数 : 1,180
開始時間 : 15:10	終了時間 : 16:54	試合時間 : 01:44
主審 : 内藤 聡美	副審 : 森口 豊	
東レアローズ 通算 5勝 3敗 ポイント : 16	19 第1セット 25 20 第2セット 25 25 第3セット 16 12 第4セット 25 第5セット	JTマーヴェラス 通算 8勝 0敗 ポイント : 24
監督コメント 昨日の試合での課題を全員で確認し、本日の試合に臨みましたが、リズムを掴むことができず苦しい展開でした。第3セット、しっかりとサイドアウトを取ることで得点を重ね、流れを引き寄せましたが、第4セットは攻撃のリズムを作れず、大変苦しい連敗となりました。この結果をしっかり受けとめ、次へ生かしたいと思います。ホームゲーム2日間、たくさんの方々にご協力、ご声援をいただき、本当にありがとうございました。	1	3 本日もたくさんの応援ありがとうございます。東レアローズとの2日目の、昨日のようなゲーム展開はできないことを前提に準備し、自分達のやるべきことを再確認して試合に挑みました。第1、第2セットは中盤にかけ連続得点で先勝しましたが、第3セットは東シの強い攻撃と粘り、勢いに押され落ちてしまいました。第4セットはスタートから田中のサーブから連続得点し、ラリーを制し、最後まで走り切れたことはとても良かったです。今後JTマーヴェラスを応援してくださいと全体的にみなさんの方々に感動を与えられるプレーができるよう頑張ります。引き続き、応援よろしくお祈り致します。
要約レポート 昨日ストレートで勝ったJTマーヴェラスと、ホームでの連敗は避けたい東レアローズの一戦。第1セット、JTはドルズのサーブサービスエースとバックアタックで先行。東シは西川、クランのスパイクで突き放す。東シは櫻村のサービスエースで一失を報いるが届かず、JTがセットを先取する。第2セット、東シは野呂のスパイク、クランの連続ブロック、石川のスパイクで先行するが、JTはドルズ、林、西川のスパイクで猛追し、タツダオのクイックでついに逆転。そのまま振り切り、セットを連取する。第3セット、後のない東シは、セッター白井でスタートし、クラン、小川、大崎の活躍で先行する。JTはタツダオのクイックやドルズのスパイクで反撃するが、東シ白井のサービスエースや石川、クランのスパイクで突き放す。セットを取り返す。第4セット、東シは、クラン、石川がスパイクを決め、第3セットの勢いそのまま走ろうとするが、JTは柴田のトスワークが冴え、ドルズ、芥川、タツダオのスパイクで東シを引き離す。中盤からは林のブロックやスパイクの活躍で東シを突き放す。最後は交代して入った和田のブロックとスパイクでゲームを決め、セットカウント3-1でJTが連勝し、全勝で首位を守った。		

試合番号 : 337		試合会場 : パナソニックアリーナ				観客数 : 500			
開始時間 : 13:00		終了時間 : 15:01		試合時間 : 02:01		主審 : 城 智人		副審 : 西山 尚幸	
埼玉上尾メディックス		通算 4勝 4敗 ポイント : 11		25 第1セット 27		久光スプリングス		通算 6勝 2敗 ポイント : 19	
監督コメント	今シーズンホームゲームで初勝利をあげることができ良かったです。第1セットは久光のブロックに苦しむ場面もありましたが修正をし、ブロックを利用したスパイク、緩急をつけたサーブで試合をものにする事が出来ました。大変な状況下で開催に携わってくださった開催地の皆様、会場変更を受け入れてくださったパナソニックの関係者の方々、その他大会関係者の皆様ありがとうございました。今後も優勝に向けて頑張りますので、引き続き応援の程よろしくお願います。			3		1		昨日の課題であった出だしの入り方は良かったが、相手のアタックを中盤から後半にかけて抑えることができなかった。代わったメンバーもそれぞれ役割を果たしてくれたことはこれからに向けて収穫であった。長いリーグのため良い時、悪い時があると思うが、自分たちのやるべきことを明確にし前向きに取り組み成長していきたい。本日もたくさんのご声援ありがとうございました。	
				25 第2セット 21					
				25 第3セット 15					
				25 第4セット 22					
				第5セット					
要約レポート									
連敗を避けて流れに乗りたい埼玉上尾メディックスと、6連勝と勢いに乗る久光スプリングスとの一戦。第1セット、埼玉上尾が内瀬戸のブロックによりリードを奪うも、久光は選手交代で入った井上(美)のサービスエースなどでリードを奪い返す。埼玉上尾も、途中出場の山口の活躍により25対25まで追い上げるも、今村のレフト攻撃で久光が勝ち上がった。第2セット、スタートから埼玉上尾のリードで試合が進む。久光も今村を中心とした攻撃により追い上げを狙うも、そのまま埼玉上尾が逃げ切った。第3セット、ロレンネの攻撃が光り輝き久光がリードする。久光は途中出場の白澤の攻撃などで追い上げを狙うが、サンティアゴとのコンビが合ってきた埼玉上尾の勢いは止まらずセットを連取した。第4セット、一進一退の展開の中、埼玉上尾が21対20と久光にリードされたところから、内瀬戸のライン際を狙った攻撃を機に、一気に逆転し試合を決めた。									

試合番号 : 338		試合会場 : ヴィクトリーナ・ウイック体育館 (姫路市立中央体育館)				観客数 : 1,013			
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:42		試合時間 : 01:42		主審 : 國頭 亮太		副審 : 本間 明	
ヴィクトリーナ姫路		通算 3勝 5敗 ポイント : 8		25 第1セット 22		岡山シーガルズ		通算 2勝 6敗 ポイント : 8	
監督コメント	昨日の課題をチーム全員で再確認し、今日やるべきことのテーマを決めて、この試合に臨みました。各セットとも中盤に取るべきところで取り切れずクロスゲームとなりましたが、最後まで集中力を切らすことなくよく戦ってくれたと思います。V1の舞台で、初めてホームゲーム2連勝できたこと嬉しく思います。この2日間、熱い応援でチームの後押しをしてくださったファンの皆様ありがとうございました。来週もホームゲームで、昨シーズンチャンピオンのJTとの対戦となります。バレーボールのおもしろさを伝えられるよう、準備してまいりますので、引き続き応援宜しくお願いします。			3		0		今週、少なくとも一勝する気分で臨んだが、昨日のチャンスを逃したことで、色々な面でのスタミナが足りないことがはっきりと見えてきた。チーム全体が個々と向き合い、レベルアップしていくことが急務である。特にベテラン選手が、ディフェンス、オフェンスにゲームメイクする意識を持つことが大事。この反省を次に生かしていきたい。2日間に渡り、熱い応援ありがとうございました。	
				25 第2セット 21					
				25 第3セット 23					
				第4セット					
				第5セット					
要約レポート									
ホームゲームで連勝したいヴィクトリーナ姫路と岡山シーガルズの一戦。第1セット、姫路は宮地、ブラクの攻撃で点を重ねる。中盤に入り岡山は川島のサービスエース、付のアタックで追いつくが姫路・田中、佐々木のアタックが決まりセットを先取した。第2セット、姫路の勢いは止まらずブラク、田中のアタックでリードする。中盤に入り岡山・長瀬のアタック、中本のブロックでリズムをつかみかけたが、姫路の流れは変わらず最後は、佐々木のアタックが決まり2-0となる。第3セット、姫路は渡邊、佐々木の攻撃でリードする。岡山は遠藤、中本のアタックで対抗し追いつくが、姫路はブラク、貞包のアタックが決まり、大観衆のもと姫路がホームゲーム2連勝を飾った。									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
通算		-勝 -敗 ポイント : -		第1セット		通算		-勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント				第2セット		監督コメント			
				第3セット					
				第4セット					
				第5セット					
				第5セット					
要約レポート									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
通算		-勝 -敗 ポイント : -		第1セット		通算		-勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント				第2セット		監督コメント			
				第3セット					
				第4セット					
				第5セット					
				第5セット					
要約レポート									